

M3T-NC30WA V.5.30 Release 1 ご使用上のお願い --リンクオプション"-R8C"について--

M16CファミリM16C/60, M16C/30, M16C/Tiny, M16C/20, M16C/10, および R8C/Tinyシリーズ用コンパイラパッケージM3T-NC30WA V.5.30 Release 1の使用上の注意事項を連絡します。

- リンクオプション"-R8C"に関する注意事項

1. 該当製品

M3T-NC30WA V.5.30 Release 1

2. 内容

リンクオプション"-R8C"を指定した場合、ROMコードプロテクト制御番地に設定される値を知らせるメッセージに以下の問題があります。

- (1) 文言が間違っています。以下のとおり読み替えてください。

誤: Caution!! The Value of ID code protect control address is xxH

正: Caution!! The Value of ROM code protect control address is xxH

※ xxHには、ROMコードプロテクト制御番地に設定される値が入ります。

- (2) 正しい値を表示しない場合があります。

※ 表示のみの問題で、コードは正しく生成されています。

2.1 発生条件

以下の条件を満たす場合に発生します。

- (1) リンクオプション"-R8C"を指定している。

- (2) ROMコードプロテクト制御番地の値を、アセンブラ指示命令".LWORD"等を使用して設定している。

2.2 発生例

```
アセンブリ言語ソースファイル-----
----- .section fvector,ROMDATA .org 0FFFCH RESET: .lword start |
0FF000000H .end-----
-In30起動時に出力されるメッセージ-----
----- > In30 -R8C sample. . . . .
Caution!! The Value of ID code protect control address is 0H-----
-----本来、表示すべき値は"0H"ではなく"FFH"です。
```

3. 回避策

ROMコードプロテクト制御番地へ値を設定する場合は、アセンブラ指示命令".PROTECT"を使用してください。

```
発生例の回避例アセンブリ言語ソースファイル-----
----- .section fvector,ROMDATA .org 0FFFCH RESET: .lword start
.protect 0FFH .end-----
```

4. 恒久対策

本内容は、次期バージョンアップで改修する予定です。

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。